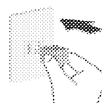
運転前の準備

室内ユニット

■ **光触媒集塵・脱臭フィルターを取り付ける。** ▶22ページ

■ **電源プラグをコンセントに差し込む。**

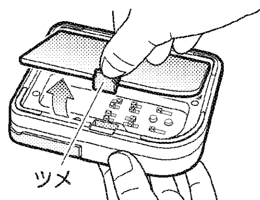
● 各部の動作チェックを行います。



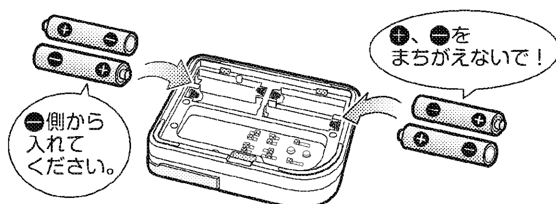
リモコン

電池を入れる

1 リモコン背面のツメを引き、背面カバーを開ける。

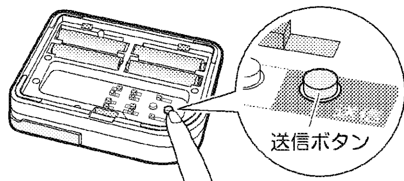


2 単3形アルカリ乾電池を4本入れる。

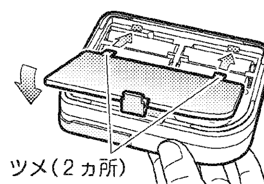


3 【送信】を押し、室内ユニットの受信確認をする。

● エアコンに向けて押してください。
● 室内ユニットが受信したことを確認してください。



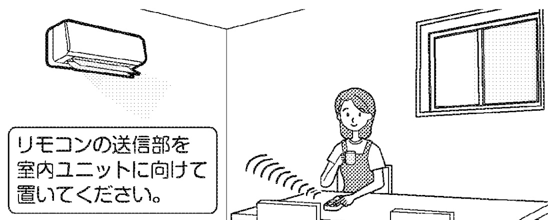
4 背面カバーのツメ（2ヵ所）を差し込んで背面カバーを閉じる。



使いかた

下記の場所に置いて使う。

● **室内ユニットが信号を受信できるところ**
● **温度調節をしたいところ（ご使用になる方の近く）**



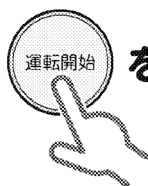
● 受信できる距離は、正面で約7mです。
● リモコンは温度調節したい場所より高温や低温になるところに置かないでください。
（直射日光があたるところやストーブなどの近く、テレビやホットカーペットの上、窓際など）
● リモコンはエアコンの風があたらない場所に置いてご使用ください。
風が直接あたる場所にリモコンを置いたとき、リモコン温度センサーが実際の温度より高め、もしくは低めに検知し正しく室温調節できない場合があります。

お願い

● 電池の交換目安は約1年ですが、リモコンの表示部が薄くなり受信されにくくなりましたら、4本同時に新しい単3形アルカリ乾電池と交換してください。
● 付属の乾電池は、最初にご使用いただくために用意しているもので、1年に満たないうちに消耗することがあります。
● リモコンを落としたり、水などをかけたりしないでください。
● リモコン温度センサーの開口部に針や棒などを差し込まないでください。

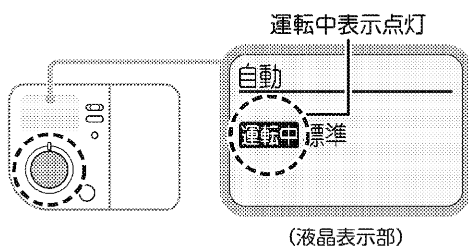
まず使ってみる

エアコンを運転したいとき

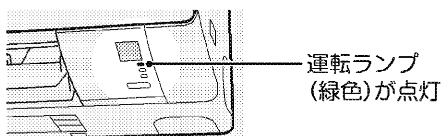


を押す。 （初期設定時）
・運転モード：自動運転
・設定温度：標準

● リモコンに表示されている内容で運転します。



（液晶表示部）

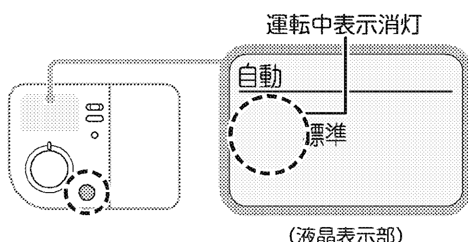


運転モード・風向・風量を変えたいとき ▶12, 13ページ

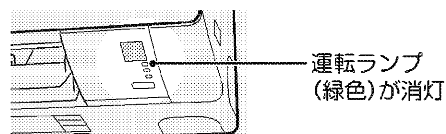
エアコンを停止したいとき



を押す。

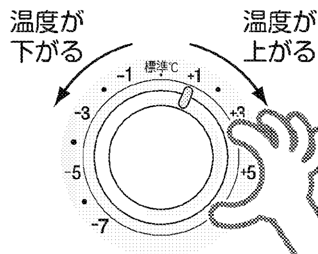


（液晶表示部）

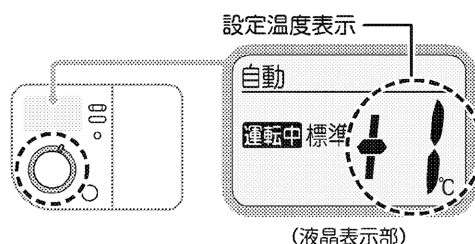


● 高温防止運転中は、運転を停止できません。▶18ページ

暑いとき・寒いとき



を回す。



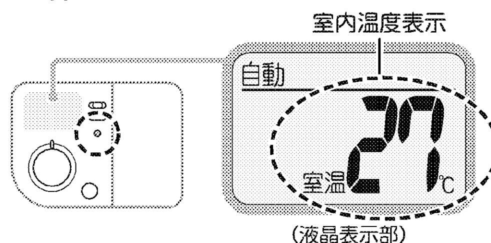
（液晶表示部）

室内温度が知りたいとき



を押す。

● 現在のお部屋の温度が表示されます。
● リモコン温度センサーで、リモコンの周囲温度を検知します。
● 液晶表示部に室内温度が約10秒間表示され、その後、設定温度表示に戻ります。



（液晶表示部）

● 温度が急に変化したときは、周囲の温度と一致しない場合があります。
● 窓際や日差しがあたる場所、冷房・暖房器具の近くでは正しく温度を検知できません。

お願い

● リモコンは「運転前の準備」にしたがった場所でご使用ください。▶9ページ
● 室内温度ボタンを押しても、温度が表示されない（－－と表示される）とき、リモコンの温度センサーの故障です。お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

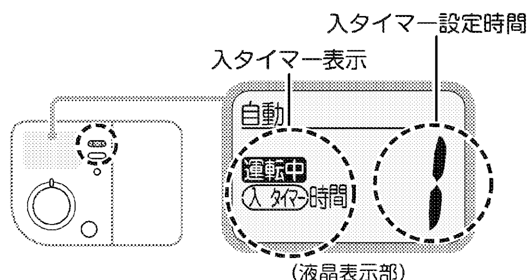
タイマーを使って運転や停止をしたいとき

入タイマーで運転を開始したいとき

（入）を押す。

入タイマー設定時間

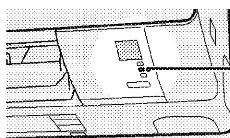
入タイマー表示



（液晶表示部）

● 押すごとに１時間きざみで設定できます。

１時間 → ２時間 → ３時間 …→ 12 時間 → 解除



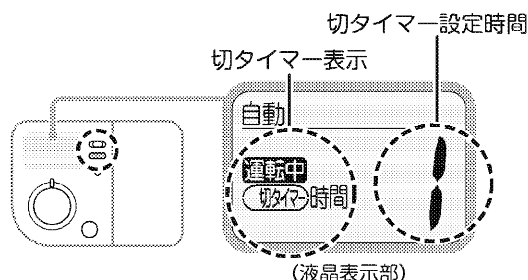
タイマーランプ（橙色）が点灯

切タイマーで運転を停止したいとき

（切）を押す。

切タイマー設定時間

切タイマー表示



（液晶表示部）

● 液晶表示部にタイマーの設定時間が約５～10秒間表示され、その後、設定温度表示に戻ります。

● 入タイマー設定中は、液晶表示部に（入 タイマー）を表示します。
切タイマー設定中は、液晶表示部に（切タイマー）を表示します。

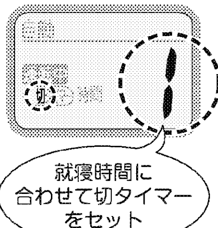
● 入タイマーを予約すると、その時間にリモコンの設定温度となるように、最長約１時間前から運転を始めます。（おはよう予約）

● 一度入タイマーを予約すると、設定時間は記憶され、次回予約時は記憶された設定時間が最初に表示されます。
ただし、切タイマーは記憶されません。

組合せ予約について

タイマーの組合せでこんな使い方もできます。

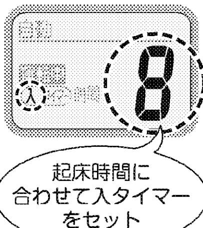
切タイマー



就寝時間に合わせて切タイマーをセット



入タイマー

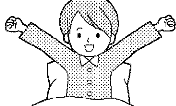


起床時間に合わせて入タイマーをセット



切タイマーで切り忘れ防止





入タイマーで気持ちよく起床

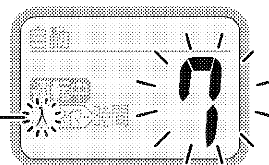
残り時間の表示について

● 入タイマー運転中に（入）を再び押すと、運転開始までの残り時間をリモコンに表示します。
切タイマー運転中に（切）を再び押すと、運転停止までの残り時間をリモコンに表示します。

● 液晶表示部にタイマーの残り時間が約５～10秒間表示され、その後、設定温度表示に戻ります。

● 組合せ予約中は、確認したいタイマーのボタンを押してください。

（入）を押した場合



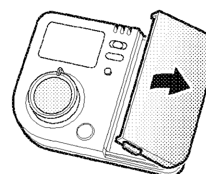
入タイマーの残り時間を表示（「入」が点滅）

お願い

● 次のような場合には、タイマーの再設定をしてください。（設定した時間がリセットされます。）

- 電源プラグをコンセントから抜いたとき
- 停電したとき
- ブレーカーを切ったとき
- ブレーカーが作動したとき
- リモコンの電池を交換したとき

こまかく設定する



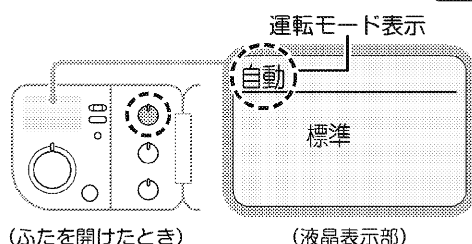
運転モードを選びたいとき

1 運転切換 を回し、運転モードを選ぶ。

● 下記の運転モードから選べます。

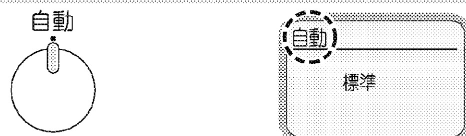
自動　**冷房**　**暖房**　**除湿**　**送風**

高温防止切換を「運転」に設定した場合は、自動運転のみご使用いただけます。 ▶18ページ

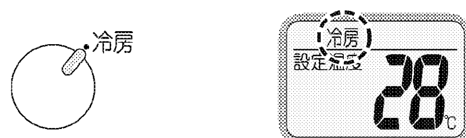


（ふたを開けたとき）　（液晶表示部）

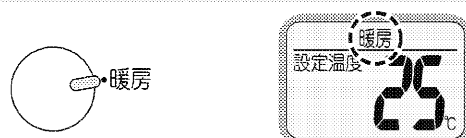
エアコンに運転をまかせたいとき



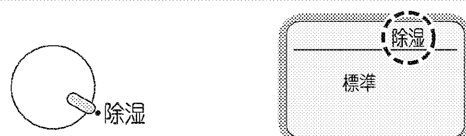
お部屋を涼しくしたいとき



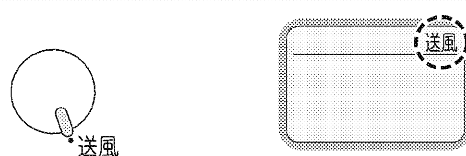
お部屋を暖かくしたいとき



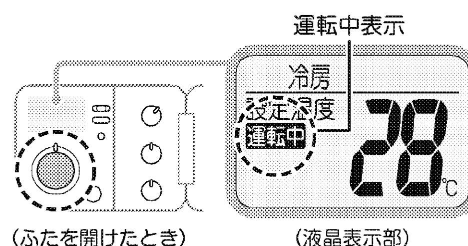
お部屋の湿気を取りたいとき



お部屋の空気を循環させたいとき



2 運転開始 を押す。



（ふたを開けたとき）　（液晶表示部）

運転モードと設定温度について

● リモコン設定と設定温度は次のような関係があります。

運転モード	温度設定
自動	標準－7℃ ～ 標準（※1） ～ 標準＋5℃
冷房	21℃ ～ 33℃
暖房	18℃ ～ 30℃
除湿	標準−3℃ ～ 標準（※2）
送風	温度は変えられません。

（※1）標準…冷房時28℃、暖房時25℃
（※2）標準…除湿運転開始時の室内温度

自動運転について

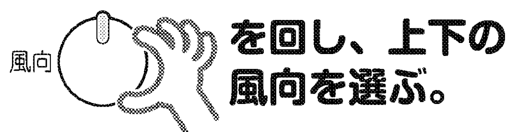
● 自動運転を行うと、室内・屋外温度に応じて、自動で最適な温度と運転モード（除湿、冷房、暖房のいずれか）を選び、冷やし過ぎ、暖め過ぎを防止します。
● 自動運転の冷房では湿度を下げるため、通常の冷房に比べて風量が弱くなることがあります。

除湿運転について

● 除湿した冷たい空気に室内の空気を混ぜ合わせて、吹出し温度を調整し、湿気を取り除きます。
● 室内温度が上がる場合は自動で冷房運転になります。
● 室内温度より屋外温度が低い場合、除湿効果が低くなります。
● 屋外温度18℃未満では、冷房と暖房を適切に制御して除湿運転を行います。

風の向きを変えたいとき

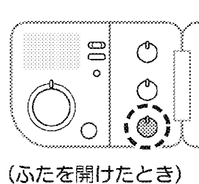
上下の風向を変えたいとき



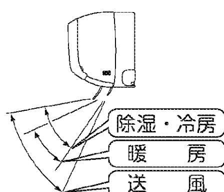
を回し、上下の風向を選ぶ。

- 下記の風向から選べます。

自動　**上**　**中**　**下**



（ふたを開けたとき）



- フラップの可動範囲は運転モードに応じて異なります。

お願い

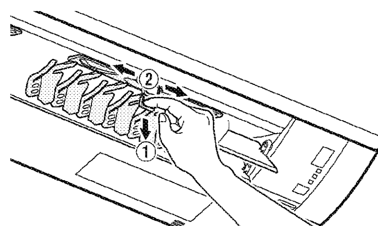
- 上下の風向調節は必ずリモコンで行ってください。フラップを無理に手で操作すると、正しく動かなくなることがあります。
- お部屋の形状、家具の配置によりお部屋が暖まりにくい（冷えにくい）場合にも、この機能を使って風向を設定してください。

左右の風向を変えたいとき

ルーバーの向きを変える。

①ツマミに指を引っかける。
②下に引きながら左右に動かす。

- ルーバーは左右２ヵ所あります。



お願い

- 左右風向を変えるときは、風向が上向きだと指が入らないことがあります。リモコンで上下風向を下向きに設定してから左右風向を変えてください。

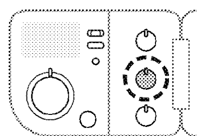
風の強さを変えたいとき



を回し、風量を選ぶ。

- 下記の風量から選べます。

自動　**微**　**弱**　**強**



（ふたを開けたとき）

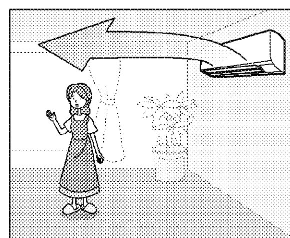
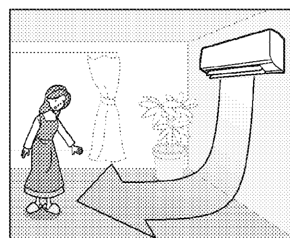
- 運転モードと風量調節は次のような関係があります。

運転モード	風量設定
自動・除湿	自動
冷房・暖房・送風	自動・微・弱・強

- 運転モードが「自動」「除湿」の場合は、風量設定を「微・弱・強」を選んでも風量は「自動」になります。

風向自動について

- 自動運転以外の運転モードのとき、フラップはスイングします。
- フラップがスイングしているとき、風量が弱くなるとフラップは上向きの位置で停止します。
- 自動運転のときはエアコンが選択した運転モードによってフラップの向きが変わります。

フラップの向き 上向き **運転モード** 除湿・冷房	**フラップの向き** 下向き **運転モード** 暖房
	

風量自動について

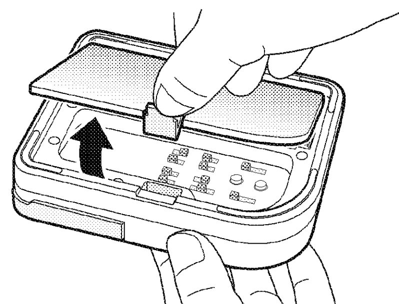
- 除湿・冷房（自動運転で選択された場合を含む）運転を開始すると、室内ユニットにこもったニオイが出るのを抑える機能が働くため、すぐに風が出ません。約40秒お待ちください。（ニオイないス）

もっと便利に

機能の設定を変更する

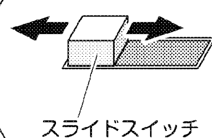
お好みの設定に変更することができます。

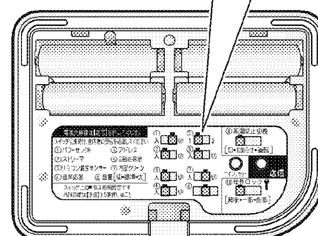
1 背面カバーを外す。



2 室内ユニットにリモコン送信部を向けてスライドスイッチの設定を切り換える。

No.	メニュー項目	初期設定	ページ
①	パワーセレクト	切	15ページ
②	ストリーマ	入	
③	リモコン温度センサー	入	
④	音声応答	入	16ページ
⑤	アドレス	1	
⑥	自動お掃除	入	17ページ
⑦	内部クリーン	切	
⑧	音量	標準	
⑨	高温防止切換	切	18ページ
⑩	操作ロック	解除	

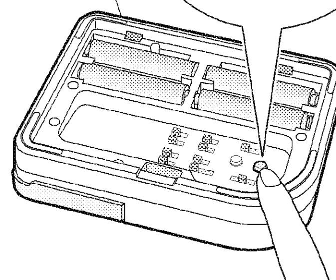




3 室内ユニットが受信したことを確認する。

● 運転ランプの点滅・音声案内・受信音で確認してください。
- ・音声応答が「切」の場合は、音声は鳴りません。
- ・音量が「切」の場合は、受信音は鳴りません。
- ・音声応答「切」・音量「切」の場合でも、高温防止お知らせは音声案内します。

● 室内ユニットの受信が確認できないときは、もう一度室内ユニットにリモコン送信部を向けて、送信ボタンを押してください。



No.	機能名称	内容説明
1	**パワーセレクト** 初期設定【切】	**「入」に設定すると、運転時の電流を制限して（※）、電力消費を抑えます。** ※除湿・冷房運転時は運転電流の約85%以内、暖房運転時は最大電流の約85%以内。 各機種の運転電流値 ▶39ページ ● 電流を制限するため、設定した風量よりも弱くなる場合があります。 ● 能力に制限をかけるため、冷えない、暖まらない場合があります。 ● 能力を必要としない運転時には、電力消費が変わらない場合があります。 ● パワーセレクト「入」のときにリモコンの信号を受信すると、運転ランプとタイマーランプが点滅します。
2	**ストリーマ** STREAMER 初期設定【入】	**空調運転をしながら、ストリーマ放電の分解力でカビやアレル物質を抑え、お部屋の空気をキレイにします。** ● ストリーマ「入」のときに送風運転をすると、ストリーマ空気清浄の単独運転になります。 ● 運転中にストリーマ放電の「シュー」という音がしますが異常ではありません。 また、ご使用環境により、音が小さくなったり、音質が変わることがありますが、異常ではありません。 ● ストリーマ放電により微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。 また、運転中に風量が弱くなったときは、吹出口からのニオイを防ぐため、ストリーマ放電を停止する場合があります。
3	**リモコン温度センサー** 初期設定【入】	**「入」に設定すると、室内ユニットの温度センサーとリモコン温度センサーを組み合わせて、お部屋の温度調整をします。** リモコンを温度調整したい場所（ご使用になる方の近く）に置いてご使用いただくことで、冷え過ぎ、暖まり過ぎを防止します。 **リモコン温度センサーのイメージ** リモコンの送信部を室内ユニットに向けて置いてください。 センサー センサー ● リモコンは、室内ユニットがリモコンの信号を受信できるところに置いてご使用ください。（受信できる距離は、正面で約7mです。） ● リモコンの信号を受信できない場合は、室内ユニット側の温度センサーのみで温度調整を行います。（リモコン周辺が設定温度にならない場合があります。） ● お部屋の隅など室内ユニットから離れた場所にリモコンを置くと、設定温度になるまで時間がかかる場合があります。 リモコンを置く場所は「運転前の準備」にしたがって正しくご使用ください。 ▶9ページ

もっと便利に

No.	機能名称	内容説明
4	**音声応答** 初期設定【入】	**「入」に設定すると、リモコンで設定した内容や運転状態を室内ユニットから音声でお知らせします。** ● リモコンを連続して操作したときは、最後の操作内容を音声応答します。 ● 受信できなかったとき、次の回の受信時に正しい操作内容を音声応答できない場合があります。 ● 室内ユニット本体の「運転／停止」ボタン操作では音声応答しません。 ● 別売品のワイヤードリモコンをご使用になるときは音声応答しません。
5	**アドレス** 初期設定【1】	**同じお部屋に、２台エアコンがある場合に設定します。** ● リモコンの送信アドレスと室内ユニットのアドレスを一致させる必要があります。 **【設定方法】アドレス「２」に設定する場合** １．リモコンの背面カバーを開けて、アドレス「２」に設定する。 ２．アドレスを変更したい室内ユニットに向けて を約５秒間押して送信する。 室内ユニットの運転ランプが約１分間点滅します。 ３．運転ランプの点滅中に室内ユニットの「運転／停止」ボタンを押す。 運転ランプの点滅中に設定できなかった場合は、もう１度はじめから設定してください。

No.	機能名称	内容説明

6 自動お掃除
初期設定【入】

「入」に設定すると、エアフィルターのお掃除をエアコンが自動で行います。

- 「入」に設定すると、自動お掃除運転中は内部クリーン・おそうじランプが点灯します。
- エアフィルターのゴミをダストボックスに集め取る運転です。
- 自動お掃除運転を途中で停止したい場合は、（停止）を押してください。
- 自動お掃除運転時間は、最長約８分です。
- エアフィルターに油汚れやタバコのヤニが付着する環境では、自動お掃除運転では汚れを取りきれない場合があります。
- エアフィルターは、取り外してお手入れもできます。▶21ページ
- 室内温度が10℃以下のときは、エアフィルターを保護するため自動お掃除運転を行いません。
- 積算で約１日運転した後に、運転を停止すると自動お掃除運転を行います。
- 24時間以上、運転を続けると運転を中断して自動お掃除運転を行います。終了後、運転を再開します。
- 自動お掃除「切」の場合、エアフィルターに大量のホコリが付いて、自動お掃除運転ではホコリを取りきれない場合があります。「入」に設定することをおすすめします。

内部クリーン・おそうじランプが点滅するときは、ダストボックスをお手入れしてください。▶24, 25ページ

お掃除運転の動作確認について

- お手入れなどでフィルター／ダストボックスの取外し、取付けをした際に動作確認を行ってください。（運転停止中に行ってください。）

背面カバーを外す

サインリセット

運転停止中にサインリセットを約5秒間押して送信する。

7 内部クリーン
初期設定【切】

除湿、冷房運転の停止後、エアコン内部を乾燥させる運転を行い、カビやニオイの発生を抑えます。

- 「入」に設定すると、エアコン運転中は内部クリーン・おそうじランプが点灯します。
- 除湿・冷房運転停止後、約120分間自動で内部クリーン運転を行います。
- 内部クリーン運転を途中で停止したい場合は、（停止）を押してください。
- 送風運転と暖房運転でエアコン内部を乾燥させます。室内温度や湿度がお好みに合わないときがあります。
- ストリーマ放電を行いながらエアコン内部を乾燥させて、エアコン内部のカビやニオイの発生を抑えます。**付着したホコリやカビを取り除く機能ではありません。**
- 屋外温度が24℃以上または室内温度が高くなったときは、暖房運転を行いません。
- エアコン内部の乾燥効果を高めるため、フラップを閉じている時間があります。
- 自動運転停止後も、運転モードが除湿、冷房のときは、自動で内部クリーン運転を行います。
- 切タイマーで停止したときは、内部クリーン運転を行いません。
- 高温防止機能の冷房運転後は、内部クリーン運転を行いません。

内部クリーン・おそうじランプが点滅するときは、ダストボックスをお手入れしてください。▶24, 25ページ

8 音量
初期設定【標準】

受信音や音声応答の音量が設定できます。

- 各設定時の音量は下記の通りです。

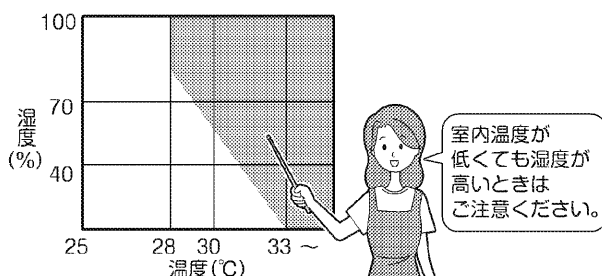
切	標準	大
鳴らなくなります。	通常	大きくなります。

もっと便利に

No.	機能名称	内容説明	設定項目	設　定
9	**高温防止切換** 初期設定【切】 **夏季に長期間ご使用にならない場合は、必ず「切」に設定してください。**	**お部屋が高温・高湿になると、お知らせ、または自動で冷房運転を開始します。** 熱中症を防止する機能ではありません。(※1)	**切**	高温防止お知らせ・運転は行いません。
			お知らせ	高温・高湿になると室内ユニットから音声でお知らせします。 ・音声応答や音量が「切」の場合でも音声でお知らせします。 ・高温防止お知らせは(停止)を押しても止められません。(※2)
			運転	高温・高湿になると自動で冷房運転を行います。 高温防止運転中の冷房運転は(停止)を押しても止められません。(※2)
10	**操作ロック** 初期設定【解除】	**リモコンの使用できるボタンを制限し、誤ってリモコンを操作するのを防ぎます。** ● リモコンに 🔑 が表示されます。	**解除**	操作ロックを解除します。
			一部 (半ロック)	**使用できるボタン** 運転開始 停止 室内温度 設定温度の変更はできません。
			全部 (全ロック)	**使用できるボタン** 室内温度 高温防止お知らせの案内があっても、運転開始できません。ご注意ください。

高温防止機能について

● 室内温度28℃以上で高湿度になると「お知らせ」や「高温防止運転」を行います。



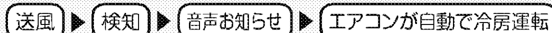
室内温度33℃以上の範囲、および室内温度28℃以上で湿度が高いときを目安にお知らせ・冷房運転を行います。

● 高温・高湿エリアを室内ユニットが検知すると、送風運転を開始し、正確な温度・湿度を再検知します。

【お知らせ設定の場合】



【運転設定の場合】



● お部屋の温度・湿度が下がると自動で停止します。
● 高温防止切換を「運転」に設定した場合は、自動運転のみご使用いただけます。(中間期(春秋)などに、運転モードを選択したい場合は、「切」に設定してください。)

(※1) 室内ユニットの設置場所やご使用の環境によっては、温度・湿度を正確に検知できず、お知らせ・冷房運転しない場合がありますので、この機能は補助的にご使用ください。特に冷房シーズン初めには、エアコンに異常がないか(正常に運転するか)、点検を行った上で、本機能をご使用されることをおすすめします。

(※2) ● 途中で高温防止お知らせや運転を停止したい場合は、ご使用の環境が高温・高湿になっていないことをご確認の上で、リモコン背面のスライドスイッチ⑨を「切」に設定してください。
● 切タイマーで設定時間を超えても冷房運転は止まりません。